

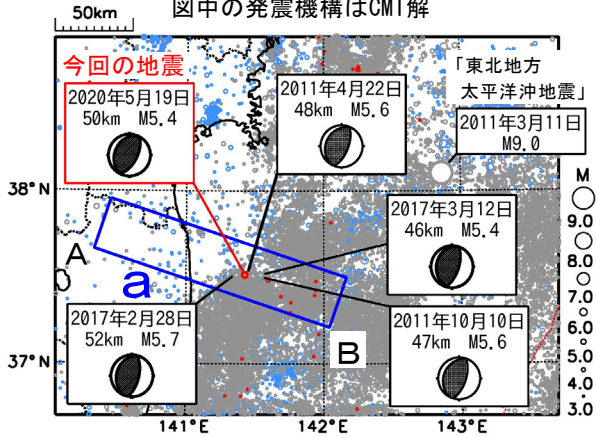
5月19日 福島県沖の地震

震央分布図

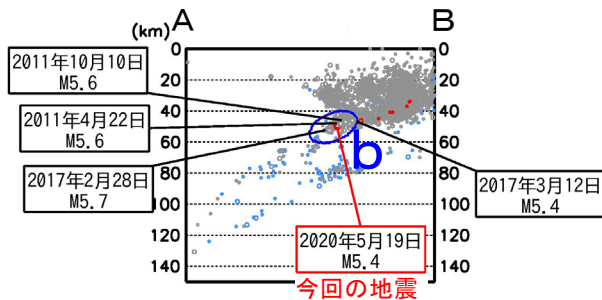
(1997年10月1日～2020年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前の地震を青色○、
2011年3月11日以降の地震を灰色○、
2020年5月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



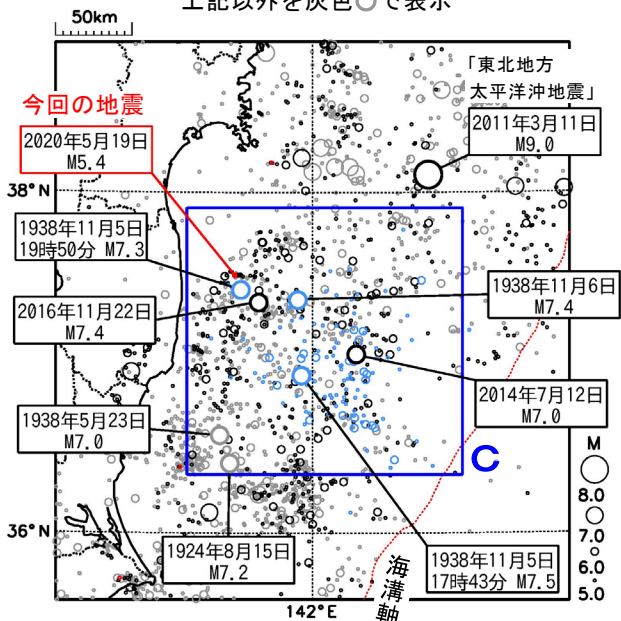
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2020年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)

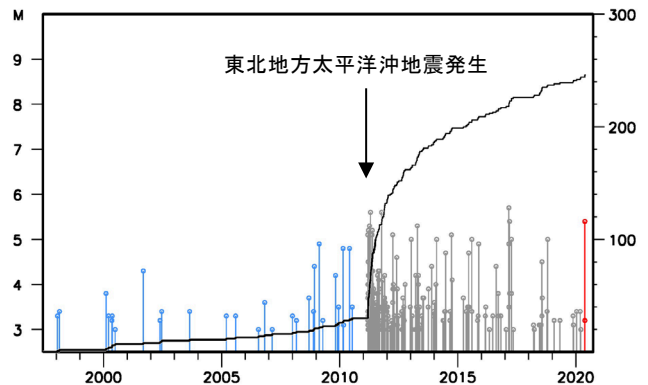
1938年11月5日～11月30日の地震を青色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2020年5月の地震を赤色○、
上記以外を灰色○で表示



2020年5月19日12時17分に福島県沖の深さ50kmでM5.4の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発化し、2017年2月28日にM5.7の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、M5.0を超える地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花湊で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、福島県沖で地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

